

市人事行政の運営状況

問 職員課（7 階）
☎561-2314、FAX561-2490

市民の信頼のもとに透明性の高い市政を進めるため、市職員の給与と配置など、人事行政の運営状況をお知らせします。

1 職員の任免および職員数に関する状況

部門別職員の状況と主な増減理由 (単位:人)
(毎年4月1日現在)

区分		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		令和7年	令和6年		
一般行政部門	議会	6(1)	6(1)	0(0)	
	総務企画	155(3)	147(3)	8(0)	
	税務	36	35	1(0)	
	民生	234(3)	227(2)	7(1)	
	衛生	64(1)	62(1)	2(0)	
	労働	2	2	0	
	農林水産	16(1)	17(2)	△1(△1)	
	商工	11	7	4	
	土木	108(1)	109	△1(1)	
	小計	632(10)	612(9)	20(1)	
政 特別部門	教育	164(3)	165(2)	△1(1)	
	小計	164(3)	165(2)	△1(1)	
公営企業等	水道	36(6)	38(5)	△2(1)	
	下水道	12	12	0	
	その他	27	27(1)	0(△1)	
	小計	75(6)	77(6)	△2(0)	
合計		871(19)	854(17)	17(2)	

※地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員などを含む、一般職の人数(令和7年「地方公共団体定員管理調査」調査要領に基づく)
※非常勤職員・会計年度任用職員を除く
※()内は、再任用短時間勤務職員で、外数

職員の採用・退職・再任用者数 (単位:人)

区分		職種		特別行政 部門(教育)		公営企業等			合計
		一般行政 部門	教育職	教育職	その他	水道	下水道	その他	
採用	R6.4.2～ R7.3.31	12	0	1	0	0	0	0	13
	R7.4.1	29	7	8	2	0	2	2	48
	合計	41	7	9	2	0	2	2	61
会計年度任用職員(フルタイム)		113	0	0	0	0	0	0	113

区分		職種		特別行政 部門(教育)		公営企業等			合計
		一般行政 部門	教育職	教育職	その他	水道	下水道	その他	
退職	R6.4.2～ R7.3.30	10	0	0	2	0	0	0	12
	R7.3.31	21	7	2	3	0	0	0	33
	合計	31	7	2	5	0	0	0	45
再任用		3	0	1	0	0	0	0	4

2 職員の給与の状況

人件費の状況 (令和6年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (令和7年3月31日)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)%	昨年度
140,493人	640億6,922万円	93億7,181万円	14.6	14.0

※特別職(市長、副市長、議員、各種委員など)に支給される給与、報酬などを含む

採用試験 (令和6年度実施) (単位:人)

職種	申込者数	受験者数	合格者数	採用者数
上級一般行政職A 【令和6年7月1日採用】	21	20	4	4
上級一般行政職B 【令和6年7月1日採用】	32	27	4	4
上級一般行政職C 【令和6年7月1日採用】	33	21	3	3
上級土木職 【令和6年7月1日採用】	1	1	1	1
保育士・幼稚園教諭 【令和6年7月1日採用】◆	1	1	1	1
上級一般行政職 【令和7年4月1日採用】	127	96	15	11
上級土木職 【令和7年4月1日採用】	4	4	1	0
上級電気職 【令和7年4月1日採用】	5	4	1	0
上級機械職 【令和7年4月1日採用】	4	4	1	1
上級化学職 【令和7年4月1日採用】	5	4	1	1
社会福祉士 【令和7年4月1日採用】◆	6	4	1	1
心理判定員 【令和7年4月1日採用】◆	7	7	1	1
保育士・幼稚園教諭 【令和7年4月1日採用】◆	29	29	10	8
管理栄養士 【令和6年10月1日採用】◆	15	14	1	1
初級一般行政職 【令和7年4月1日採用】	10	10	3	1
文化財技師 【令和7年4月1日採用】◆	3	3	0	0
初級一般行政職(障害者対象) 【令和7年4月1日採用】	2	0	0	0
上級一般行政職A 【令和7年4月1日採用】★	39	32	9	9
上級一般行政職B 【令和7年4月1日採用】★	27	22	4	2
上級一般行政職C 【令和7年4月1日採用】★	9	7	2	2
上級土木職 【令和7年4月1日採用】★	3	1	0	0
上級電気職 【令和7年4月1日採用】★	1	1	0	0
上級化学職 【令和7年4月1日採用】★	2	2	1	1
文化財技師 【令和7年4月1日採用】◆★	4	3	1	1

◆免許など別に要件あり ★追加募集

職員の平均給料月額

	一般行政職	技能労務職	会計年度 任用職員
平均給料	316,200円	276,100円	237,013円
平均年齢	38歳5カ月	40歳5カ月	44歳1カ月



10月10日は 世界メンタル ヘルスデー！

世界精神保健連盟が、平成4(1992)年より、メンタルヘルス問題に関する世間の意識を高め、偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的として、10月10日を「世界メンタルヘルスデー」と決めました。その後、世界保健機関(WHO)も協賛し、正式な国際デー(国際記念日)とされています。

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-0180

こころの病気は、 誰でもかかり得る 病気です

生涯を通じて4人に1人がこころの病気にかかるともいわれています。こころの病気は特別な人がかかるものではなく、誰でもかかる可能性のある病気です。

✿ストレスの原因

ストレスとは、外部から刺激を受けたときに生じる緊張状態のことです。こころの病気の予防には、ストレスと上手に付き合うことが重要です。外部からの刺激には、天候や騒音などの環境的要因、病気や睡眠不足などの身体的要因、不安や悩みなど心理的要因、人間関係がうまくいかないなどの社会的要因があります。



生活習慣は こころの健康にも 大切

ストレスと上手に付き合うには、まず毎日の生活習慣を整えることが大切です。バランスの取れた食事や良質な睡眠、適度な運動習慣を維持することが、こころの健康の基礎

固めになります。ストレスがたまったときの対策として、日常生活の中で、リラックスできる時間を持つことも大切です。

✿良い睡眠でこころと体も健康に

- ・忙しくても6時間以上の睡眠を意識しましょう
- ・寝る前のスマートフォンは避けましょう
- ・温度や湿度、灯りなど、心地よい空間で眠りましょう

✿お酒とうまく付き合うために

- ・自身の飲酒の状況を知りましょう
- ・あらかじめ量を決めて飲酒しましょう
- ・飲酒前や飲酒中に食事を取りましょう

✿自分のストレスサインを知る

ストレスを受けている状態では、下記のようなストレスサインが出ています。時々、自分の状態を観察するようにしましょう。

- ☐ 気分が沈む、憂うつ
- ☐ イライラする、怒りっぽい
- ☐ 気持ちが落ち着かない
- ☐ 何度も確かめないと気が済まない
- ☐ 誰かが自分の悪口を言っている気がする
- ☐ なかなか寝つけない、熟睡できない
- ☐ 何をするのにとも元気が出ない
- ☐ 理由もないのに、不安な気持ちになる
- ☐ 胸がどきどきする、息苦しい
- ☐ 周りに誰もいないのに、人の声が聞こえてくる
- ☐ 何も食べたくない、食事がおいしくない
- ☐ 夜中に何度も目が覚める



✿セルフケアでこころを健康に

自分のストレスに気付けるようになると、予防や対処が早めにとれるようになります。

困ったときは 誰かに話して みよう

話すことで気持ちが楽になったり、自分の中で解決策が見つかったりすることもあります。相談に乗ってもらえたという安心感も、気持ちを落ち着かせるでしょう。友人や家族、同僚、地域や趣味の仲間など、日頃から気軽に話せる人を増やしておきましょう。

市では各種相談窓口を掲載したリーフレットを作成し、配布しています。一人で悩まず、まずは誰かに相談してみましょう。



詳しくはこちら

✿SNS相談

「こころのサポートしが」LINE相談
(毎日16:00～24:00)

LINE公式アカウント「こころのサポートしが」を友だち登録してご利用ください。



詳しくはこちら

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

職員の勤務時間（標準）

区分	内容	
	常勤職員・再任用職員	
勤務時間	8：30～17:15 ※休日を除く	
休暇制度	年次有給休暇	1年に20日（4月採用者は15日）
		1年で取得できなかった場合は、翌年のみ繰越し可（最大20日）
	病気休暇	ケガや病気などで、どうしても出勤できないとき（最大90日）※医師の診断書などが必要
	特別休暇	ボランティア、結婚、忌引、産前産後など
育児休業	育児休業法に基づく3歳に満たない子を養育する制度	

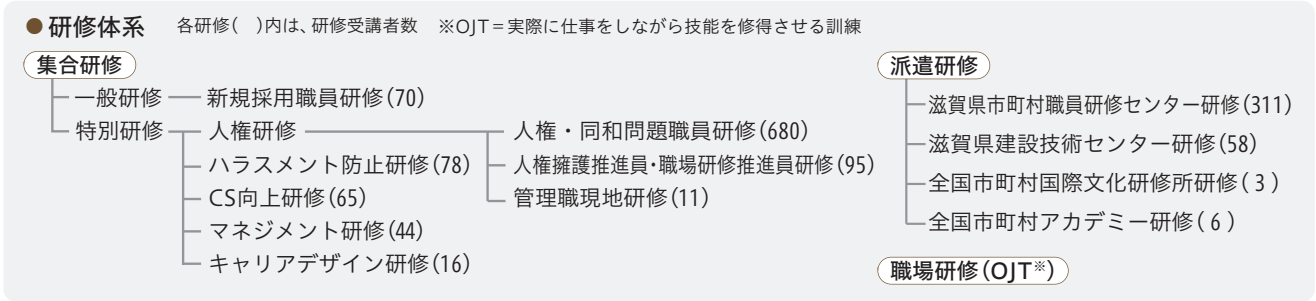
※病気休暇の最大取得日数は、再任用職員は60日

育児休業と部分休業の取得

部門	令和6年度中の育児休業取得状況（全職員）				令和6年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員の育児休業取得状況					
	育児休業取得者数		部分休業取得者数		育児休業対象者数		育児休業取得者数		部分休業取得者数	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
常勤職員	28	80	7	64	27	24	18	24	0	0
会計年度任用職員	0	10	0	6	0	9	0	9	0	0
合計	28	90	7	70	27	33	18	33	0	0

5 職員の研修と人事評価の状況

(1) 職員研修 人材育成・確保基本方針に掲げる、めざす職員像の実現に向けた能力開発のため、各種研修を実施しています。



(2) 人事評価の状況 職員の能力や業績を公正に把握し、職員の働きがいと自己成長意欲を引き出し、自らの核となる強みを育み、生かし、自己実現と組織貢献が共に果たせるよう、人事評価を実施しています。

6 職員の福祉・利益の保護

職員の健康管理の主要事業

名称	対象者	受診者数
定期健康診断	職員、会計年度任用職員、再任用	1,448
胃検診	50歳以上職員、 会計年度任用職員、再任用	348
大腸検診	35歳以上職員、 会計年度任用職員、再任用	711
子宮がん検診	20歳以上奇数年齢の女性職員、 再任用	306
乳がん検診	20歳以上偶数年齢の女性職員、 再任用	356
計		3,169

公務災害・通勤災害の認定

通勤災害	公務災害	計
11	10	21

公平委員会の報告事項

- 勤務条件に関する措置の要求の状況 該当なし
- 不利益処分に関する不服申立ての状況 該当なし

年次有給休暇の使用状況

(令和6年1月1日～12月31日)

総付与日数(A)	総取得日数(B)	対象職員数※(C)	平均取得日数(B)/(C)	取得率(B)/(A)
29,554日	10,391日	785人	13.2日	35.1%

※令和6年1月1日～12月31日の在職職員。当該期間の中途採用職員や退職職員、育児休業など休職の事由がある職員、派遣職員を除く

職員給与費の状況（令和7年度普通会計予算）

職員数 A		給与費			計B	一人当たり給与費 (B/A)
		給料	期末・勤勉手当	諸手当		
正規職員	810(19)人	29億9,640万円	13億4,830万円	12億1,919万円	55億6,389万円	671.2万円
会計年度任用職員	145人	4億508万円	1億4,132万円	6,233万円	6億873万円	419.8万円

※4月時点の予算額で退職手当および特別職(市長、副市長、議員、各種委員など)に支給される給与、報酬などを除く

※（ ）内は、再任用短時間勤務職員で外数

※会計年度任用職員は、フルタイム勤務職員のみ計上

職員手当

	区分	内容(月額)
毎月決まって支給	地域手当	給料、扶養手当、管理職手当の合計額に9%を乗じた額 (職員1人当たり平均支給年額381,043円(令和6年度))
	扶養手当	・配偶者 3,000円 ・扶養親族である子 11,500円 ・扶養親族である父母など 6,500円 (扶養親族である子のうち満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子 各5,000円加算)
	住居手当	・借家・借間居住者 月額13,100円以上を支払っている職員に対し、100～30,000円支給
	通勤手当	・交通機関の利用者 6カ月定期分を一括支給。1カ月当たりの運賃が150,000円まで全額支給 ・交通用具使用者 自動車・自転車などの別、通勤距離に応じて4,100～25,200円 自動車駐車場利用の場合、利用料金の1/2支給(上限4,000円) 自転車・バイク駐輪場利用の場合、利用料金の1/2支給(上限1,500円)

	区分	内容(年額)
実績に応じて支給	特殊勤務手当	・職員全体に占める手当支給職員の割合 7.72%(令和6年度) ・支給対象職員1人当たり平均支給額 17,153円(令和6年度) ・支給額の多い手当 福祉業務手当、市税等業務手当、変則勤務手当 ・多くの職員に支給されている手当 福祉業務手当、変則勤務手当、園外活動業務手当
	時間外勤務手当	・支給総額 4億7,716万円(令和6年度) ・職員1人当たりの平均支給年額 703,700円(令和6年度)

	内容		内訳				国の制度と異なる内容など
勤勉手当・ 期末手当	民間のボーナス、賞与などに相当する手当で、 年間4.6月分支給される手当（再任用職員は2.4月）		〔支給割合〕 6月期 12月期 計	期末手当 1.25月分 1.25月分 2.5月分	勤勉手当 1.05月分 1.05月分 2.1月分	なし	
	区分		勤続年数			最高限度	定年前早期退職特例措置 （2～45％加算） 役職・在職期間に応じて 21,700～54,150円×60月加算
			20年	25年	35年		
退職手当	自己都合	国	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分	
		草津市	国と同じ				
	早期退職・ 定年	国	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分	
		草津市	国と同じ				

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

区分		経験年数		
		10年	20年	25年
一般行政職	大学卒	295,447円	389,350円	406,842円
	高校卒	275,467円	337,800円	376,850円

一般行政職の級別職員数

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	
標準的な職務内容	主事	主任	主査	係長	課長補佐	課長	部長 副部長 主監	計
職員数(人)	67	118	128	71	59	58	43	544
構成比(%)	12.3	21.7	23.5	13.1	10.8	10.7	7.9	100.0
前年の構成比(%)	12.2	20.2	24.3	12.2	11.5	11.5	8.1	100.0

3 職員の分限・懲戒処分

分限処分者数

降任2人

懲戒処分者数

該当なし

休職処分の状況（延べ人数）

42人